

製品名: CD207 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81965**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2b
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	36.7kDa

抗原情報

遺伝子名	CD207
別名	CLEC4K
遺伝子 ID	50489.0
SwissProt ID	Q9UJ71
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD207 (AA: 余分な 155-328) の精製された組み換え断片。

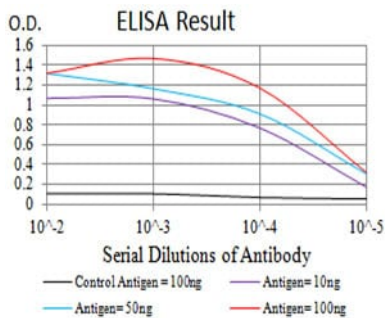
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、表皮および粘膜の未熟な樹状細胞であるランゲルハンス細胞でのみ発現する。ランゲルハンス細胞の細胞質内に存在し、重なり合ったジッパー状の膜からなる細胞小器官であるパーベック顆粒に局在する。マンノー

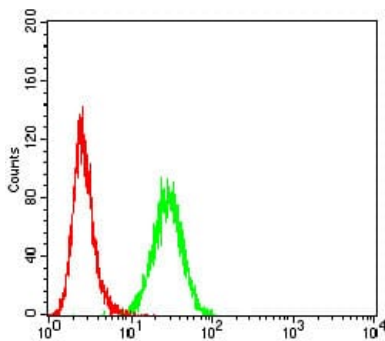
ス結合特異性を持つC型レクチンであり、このタンパク質によるマンノース結合が抗原をバーベック顆粒に取り込み、非古典的な抗原処理経路へのアクセスを可能にすると考えられている。この遺伝子の変異は、バーベック顆粒の欠損または糖結合活性の喪失を引き起こす。

研究分野

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD207 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した K562 細胞のフローサイトメトリー分析。